

KEIJYOJI

magazine

No.80

菊枝山 慶誠寺 通信

<https://www.facebook.com/keijyoji/>



発行日/令和4年3月11日 発行所/浄土真宗本願寺派 菊枝山 慶誠寺 発行人/石田慶嗣(住職)

KIKUSHIZAN KEIJYOJI TEMPLE SINCE 1893

住所/〒078-8225 北海道旭川市豊岡5条4丁目4番14号 TEL/0166-31-2871

FAX/0166-33-2013 菊枝山 慶誠寺 通信
MYO SHO CHO JIPPON NO.80

2022年(令和4年) 慶誠寺年間行事スケジュール

下記スケジュールはどなたでも参加頂けます。お気軽にご来寺下さい。

〈宗祖親鸞聖人報恩講〉9月10日(土)~9月12日(月)

3月15日(火)	13時	宗祖親鸞聖人月忌法要
----------	-----	------------

9月10日(土)	13時	初夜法要
9月11日(日)	7時半	晨朝勤行
	11時	日中法要
	13時半	大建夜法要
9月12日(月)	16時	初夜法要
	7時半	晨朝勤行
	10時	満日中法要

〈春季彼岸会〉3月20日(日)~3月22日(月)

3月20日(日)	13時	春季彼岸会
3月21日(月)	13時	第16回慶誠寺布教大会 併修
3月22日(火)	13時	

〈秋季彼岸会〉9月22日(木)~24日(土)

9月22日(木)	13時	春季彼岸会 第17回慶誠寺布教大会 併修
9月23日(金)	13時	
9月24日(土)	13時	

春の法要期間(春季永代経法要併修)4月16日(土)~18日(月)

4月16日(土)	13時	立教開宗記念法要
4月17日(日)	11時	門徒入門式
	13時	門信徒総追悼法要
4月18日(月)	13時	春季永代経 満日中法要

10月15日(土)	13時	宗祖親鸞聖人月忌法要 (世話人会・婦人会追悼法要)
-----------	-----	------------------------------

〈秋季永代経法要〉10月29日(土)~10月31日(月)

5月15日(日)	13時	宗祖親鸞聖人降誕会
----------	-----	-----------

10月29日(土)	13時	秋季永代経法要
10月30日(日)	11時	還暦古希喜寿傘寿米寿卒寿のついで
	13時	秋季永代経法要
10月31日(月)	13時	秋季永代経法要

6月15日(水)	9時	仏具磨き/草刈り奉仕
	13時	聖徳太子御命日講
7月15日(金)	13時	宗祖親鸞聖人月忌法要
7月24日(土)	10時~	慶誠寺関東在住の門信徒の集い
	14時	in築地本願寺
8月20日(土)	15時~	お寺でナイト2022
8月22日(月)	9時	仏具磨き

11月15日(火)	13時	宗祖親鸞聖人月忌法要 (仏教婦人会報恩講)
12月15日(木)	13時	宗祖親鸞聖人月忌法要
12月31日(土)	22時半	除夜の鐘 幻冬フェスタ2022

北京オリンピックが始まって、気になった競技は、スノーボードだ。私もスノーボーダーなので、金メダルを獲得した日本のレベルの向上にいつも驚かされる。▼スノーボード競技では、高い難度の技を攻めて失敗することもよくあることだ。メダルをかけて失敗した時に、果敢にチャレンジした選手に対して、見守っていた各国の選手たちが駆け寄り、声を掛け、抱きつく姿に選手同士の称え合いが見られるのが嬉しい。▼これこそがオリンピック憲章にあるオリンピック・ムーブメントの目的「スポーツを通じ、若者を教育することにより、平和でより良い世界の構築に貢献することである。」とある。なんと、オリンピックには世界平和という壮大な目的があったのだ。▼さらにスポーツを通して差別や男女平等といった社会問題の解決を目指す、実に高尚なビジョンが伺える。▼また、オリンピックでの競技は、各個人や団体の選手間の競争であり、国家間の競争ではないと書かれている。競技を通して切磋琢磨し、互いを認め合うのが目指すところなのだ。▼つまりオリンピック憲章が目指すものは、仏教が互いを認め合う世界と同じだと言えるのではないが、阿弥陀如来という仏さまは、いつも見守ってくれる存在である。すべての人々を擁護するという阿弥陀如来。互いを認め合い「みんな違ってみんないい」そんな未来をつくりたいと願う。



住職の戯言

『日々是々』

オリンピック憲章

慶誠寺住職 石田慶嗣

HIBIKOREKORE Vol.13

除夜の鐘

幻冬フェスタ 2021



昼夜各108人限定で紅白の御餅と除夜の鐘の証が配布されました。

除夜会 昼の部

令和3年12月31日 11時15分～

除夜の鐘の昼の部は子ども連れの参拝が多くありました。なんでも住宅密集地にある本州のお寺では、周辺への音の影響を考えて、除夜の鐘を昼につくところが増えているとのこと。今後も昼の除夜の鐘が定着しそうです

テントサウナ体験会

令和3年12月31日 13時00分～

テントサウナ体験会は午後一時から夕方まで、参加費1000円で利用していただきました。なかなか入る機会が無い薪ストーブのテントサウナ。火照った体を冷やす雪ダイブや住職の作ったお香をブレンドした癒しのロウリュは、ここでしか体験できません。

除夜会 夜の部

令和3年12月31日 23時30分～

除夜の鐘夜の部は200人以上の方が参拝され賑わいました。寒い中鐘を打つのを待っていただくのは心苦しいですが、慶誠寺の鐘撞は、お一人お一人合掌礼拝をし、心静かに鐘撞をしていただきます。



大晦日、今年も慶誠寺で「除夜の鐘 幻冬フェスタ」が開催されました。慶誠寺の「幻冬フェスタ」は、電子雑誌「旅色」にて福井永平寺、長野善光寺など有名寺院と並び、全国除夜の鐘 10選に選ばれるほどの人気です。毎年たくさんの方で賑わう除夜の鐘。前年から新型コロナウイルスに対応して、恒例のお笑いライブや新春の餅まきなどは中止。内容を一新して、昨年同様、境内にフードカーを6台集め、バラエティ豊かな料理を販売し、参拝の楽しみとさせていただきます。除夜の鐘と言えば深夜に行われるものとされていますが、慶誠寺では人の密集を考え、昼と夜の二部制。昼の部は、普段除夜の鐘に來られない幼い子を含む家族連れの参拝が多くみられました。今回大晦日の初めての試みとして、午後一時からテントサウナのコーナーを設け、利用者には一年間の心身の疲れと老廃物を落とすてもらい、熱気と氷点下の外気で癒やされています。夜もたくさんの方が来られ、年を迎える直前にはカウントダウンが始まり、2022年を迎えると同時に慶誠寺上空には、今年こそはコロナ禍の収束を願うような鮮やかな花火が打ち上げられました。



キッチンカー

令和3年12月31日 10時～

境内には色とりどりののぼりを揚げたラーメン、クレープ、ステーキ弁当、焼きそば、焼き鳥や、旭川では珍しいチーズフォンデュ・パイ、などのフードカーが並び、出来立ての料理を販売。朝の10時～除夜の鐘終了の0時半迄営業していました。





赤平市 常照寺 佐々木重昭 師



新十津川町 円満寺 金龍之哉 師



慶誠寺 仏教

婦人会報恩講

赤平市 常照寺 佐々木重昭 師
令和3年11月15日(月)

11月の法要は慶誠寺仏教婦人会報恩講として勤められました。御講師は赤平市常照寺の佐々木重昭師からご法話を賜りました。

先生は「仏説阿彌陀經」の「黄金為地」という言葉を紹介されました。「黄金為地」とは、黄金は地なりと読み、お浄土の大地は全て黄金でできている、という意味です。このようなお経典の言葉をもとに、昔から浄土真宗のお寺の内陣や伝統的なお仏壇には、仏の世界をあらわすため、漆に金箔を施しました。では仏様の姿や世界を金色であらわすには、どんな意味があるのでしょうか？まず金には他の彩色に無い輝きがあります。そして金は、年月が経つても変化しない鉱物であることから、金色をもって清浄で永遠に輝いている様をあらわしているのです。

お経典があらわすのは、単にお浄土が黄金であるという

だけではありません。私たちの生きる世界も皆、仏様から見れば、いつも光輝いているということをお教えているのです。

もちろん仏様のような智慧が無い私たちには、大地に黄金の輝きを見出すことはできません。本当は輝くような尊いものに囲まれていながら、有り難いとも尊いとも感じないのが、私の姿なのだということです。その私の愚かさに気づかせてもらおうのが、仏の教えに遇うということだと、先生は示されました。

先生は、活動的で古希野球をされます。炎天下の中、投手としてマウンドにあがることもありますが、チームには80代の方もいる古希野球。打ち取ったと思っても、エラーが多く、中々アウトがとれません。時には「何でそれが取れないんだ」という怒りが湧いてきます。そんな時こそ、大好きな野球ができるのも皆のおかげ

げ、という気持ちを忘れないよう心掛けるのだといえます。自分が投手として投げられるのも、チームの皆が、その場をつくってくれているからこそ。実は野球以外のことも全て、自分一人ではできないことばかり。しかし、すぐそのことを忘れる自分に気づかされるといいます。先生の経験上、何でも自分の力だと思っても、まわりあっての今の私と思うことで、すぐく気持ちが楽になるのだとお話下さいました。

何一つ自分の力でなく、周りの人ご先祖にいたるまで、この私の命の場をつくるもののおかげと気付く時、仏様にお育ていただく世界が開かれていくのだと聞かせていただきました。

慶誠寺法務員 辰巳大之

宗祖親鸞聖人月忌法要

新十津川町

円満寺

金龍之哉 師

令和3年12月15日(水)

今年最後の常例法座は、新十津川町の円満寺より金龍之哉師をお迎えしました。金龍師は数年前まで、慶誠寺の報恩講において会係を勤めていただき、御聴聞にいらっしやったご門徒様の中には顔見知りの方もいて、久しぶりの再会をお互いに喜んでおられました。

師は御讃題に正像末和贊の三時讃、「如来の作願をたづぬれば、苦惱の有情をすてずして、回向を首としたまひて大悲心をば成就せり」を上げられて、ご法話をいただきました。

前半は私たちの生きている世界にある根本的な苦しみ、四苦(生、病、老、死)について、お話しくださいました。「生」は「病」「老」「死」を引き受けていかなければならないこと、生まれた環境を受け入れていかなければ、苦しみが生じま

す。「老」は現実と理想の自分のギャップが大きければ大きいほど苦しみが生じます。病「は体に生じる苦しみはもちろん、それによって生じる昔は良かったと思ったり、健康な誰かを恨んだりするといった心の苦しみがより増してきます。「死」はそのこと自体が苦しみではありません。死んだらどうなるかわからないという不安が死の苦しみであるとお話してくださいました。

後半は私の命の行き先を主題にお話くださいました。私たちの命は命終わって行く時、その先は何もなっていないのか、死ぬと表現されます。しかしお浄土があり、仏様に生まれ変わる肯定的に考えるならば「往生」と表現します。阿彌陀様は私以上に私の命の行き先を心配してくれました。死んで虚しく終わってしまうのではない、お浄土に生ま

れて、仏様になり、残された私たちの命を支え育み導いていく。その証拠が「南無阿彌陀仏」のお名号である、自分一人では決して解決できなかった「命」の問題を阿彌陀様が解決してくださるとお話してくださいました。

私は今年45歳になります。が、20代に比べると明らかに体力は衰えています。少し運動しただけでも息が上がってしまいます。髪の毛も白いものが増えてきました。去年の1月には心臓に病気が見つかり、1ヶ月以上の入院をしました。1日に何度も検査や注射をし、大量の薬を飲み、あまりおいしくない病院食しか食べなくてはならなかったり、病院内を移動する際には車椅子に乗るなど、健康であればしなくても良いことをしました。またお医者様には「入院してはなかったら、あなた死んでいましたよ」と言われ、

今まで意識することなかった「死」を意識し、恐怖を覚えたのを思い出しました。「死」をどこか他人事のように考えていた私がいまいました。今回のご法話を聞かせていただき、改めて「死」というものを意識していない自分に気付かされました。

私たちは「苦しみが多い世の中」に生きていて、その苦しみから逃れられない私たちがいます。阿彌陀様は苦しみを取り除いてくれることはありませんが、そのままの私を救ってくださいる仏様であること、今回のご法話を聞かせていただき改めて気付かされました。

慶誠寺法務員 鎌田大輔

MORINAGA 株式会社 盛永組

安全・安心 快適な社会環境づくりを!

本社：旭川市4条通5丁目左10号
TEL (0166) 22-0151 FAX (0166) 22-0170
札幌支店：札幌市中央区南1条西6丁目 旭川信金ビル
TEL (011) 271-6495 FAX (011) 221-6897
営業所：東京・関西・関東

http://www.morinagagumi.co.jp

明如上人ご命日法要

北竜町 龍泉寺 寺垣信晃師
令和4年1月15日(土)



今月の常例布教は北竜町より寺垣信晃師をお迎えして明如上人ご命日法要として勤められました。



このたびの布教では親鸞聖人御著述の三帖和讃・浄土和讃より「南無阿弥陀仏をとなふれば 十方無量の諸仏は百重千重圍繞して よろこびまもりたまふなり」を御讃題として引かれてからのお話となりました。

始めに昨夏の暑かったことをあげられて、その時は「早く涼しくならないか」と考えたが今現在冬となり寒くなってきたのは逆に「早く暖かくならないかと考えている」とお話しなされた。そのことから分かるように私はその時々々の状況によって考え方も口にする言葉も自分の都合によって変わっていくものであると

お話しなされました。そう言われて考えてみますと思いが当たるのが沢山有ると気付かされるのではないのでしょうか。更に私はその時々によっても良いとか悪いとか様々なものごとを判断するときに客観的に捉えて、そして判断しているだろうかと思わず考えてしまいました。

更に御講師は「どのくらい前までのことを覚えておられますか」とお尋ねになられ人間は「覚える」ということは「忘れる」ということであるとのお話しなされました。言われてみますと確かにその通りだと感じます。私自身のことを考えてみますとこれまでも何十年も色々な事を経験し学んできた事を全て覚えているのか、といわれますと案外忘れてしまっていることの何と多いことでしょうか。学校で教

わった知識や技術や技能、他にもこれまで出会った沢山の人たち、行ったことのあるはずの場所。あらゆる物がそれだけの記憶の引き出しのような物に整理されて入っているのなら良いのですが、どうやら上書きされて古いものは消去されてしまっているような感じすらしてしまいます。しかもその記憶はよくよく考えてみますと、どうやら自分にとって都合が良いように解釈されて覚えてしまっていると思われる所が沢山有るような気がします。考えてみますと私は後になってから「そういえば：だった」と気付かされるのが余りにも多いように思います。

その事を御講師は「睡眠を喰えにして」「私たちは夜、床に着いてから朝目覚める時に『さあ目覚めよう』と考えてか

ら目を覚ますことは有り得ません。気がつけば目覚めていたはずですが、とお話しくださいました。そういういふの間にかこんな様になつていた、なんてことがきつと沢山有るはずで、私がこの世に生まれたときから今に至るまでの自分自身の歴史の中で、いったいどれほどの事に気付かせていただいたことか正直言って分かりません。ましてや今こうしてご法座に遇わせていただき、いつの間にかお念仏をさせていただく身とならせていただいたこと、そしてそのことに中々気付くことが出来ないわが身の姿、思えばわが身の恥ずかしい姿に気付かせて頂いたことに感謝させていたきたいものであります。

慶誠寺法務員 正平勝導

令和3年 法要スター 完走者表彰

令和4年1月15日令和3年に実施された法要スターラリー完走者の表彰式が行われました。慶誠寺では「寺まいるカード」というスターンカードをお渡しし、法要に参られた方に1つずつスターンを押して、10回以上参拝された方を法要スターンラリー完走者として表彰しています。慶誠寺では20回以上参拝された方を金賞、15回以上を銀賞、10回以上を銅賞として顕彰しています。今回の完走者計 13名の方々に住

職より賞状と記念品が贈られました。コロナウィルスの影響で法要を中止しているお寺も数多くあり、慶誠寺では法要時間を短縮したり感染対策をしながら毎月の法要を続けました。毎月のご法縁を大切にして、謙虚に法を聞き続ける皆様の姿ほど、活きた仏法はありません。今年も法要スターンラリーにたくさんのご参加をお待ちしております。



顕彰者 (順不同・敬称省略)

- | | |
|-------|--------|
| 山本良子 | 鈴木マサ |
| 山本民子 | 佐々木トキ子 |
| 宮串恭子 | 津田和子 |
| 沼田順子 | 天野通江 |
| 池尻セツ子 | 永井絹子 |
| 田中みえ子 | 寺崎成子 |
| 足立美也子 | |



お寺で学ぶ、お寺で遊ぶ、

安心の子どもサークル



TERAKOYA KIDS
寺子屋キッズ!



寺子屋キッズ!
きくし塾への入会申し込みは
いつでも受付しています。気軽にご連絡下さい。

TEL 0166-31-2871 (慶誠寺)

11月

「動物園を作ろう」「紙相撲大会」

令和3年11月28日(日)



11月の寺子屋キッズは、「動物園を作ろう」ということで、紙を使って動物を作りました。1人で動物園を作るのは時間も手間もかかるので、子ども達は3人1組でグループを作り、ポランディアの大学生が1人づつグループについて、子ども達の手伝いをしてくれました。また作りやすいようにと、ルールを設けました。1.緑の画用紙の上で作ること、2.動物は立たせること、3.動物園なのでいろいろな動物を作ること、4.動物だけでなく、恐竜や人魚のような想像上の生き物でもいい、というものです。

子ども達は、大学生の手を借りながら、動物に合った色の紙を選んで、切ったり貼ったりして思い思いに動物を作っていました。また動物以外にも草や木や柵なんかも作ってより動物園らしくなるように様々な工夫を凝らしながら作っていました。

動物園を作った後、作った動物を使って紙相撲大会を開催しました。勝負になると子ども達はどれが勝てる動物なのかと真剣に吟味していました。そして試合が始まると、大変白熱した大会となり大いに盛り上がりました。

慶誠寺法務員 鎌田大輔

12月

年賀状消しゴム版画づくり

令和3年12月19日(日)

1月

1月寺子屋キッズ

令和4年1月22日(土)

12月19日に行われた令和3年最後の寺子屋キッズは、年賀状づくりにも重宝する消しゴム版画づくりには挑戦しました。消しゴム版画をつくるには、まず版画にしたい絵の上に、半透明のトレーシングペーパーを置き、鉛筆で書き写します。トレーシングペーパーに書き写した絵を、消しゴムに押し付けると絵が写り、その絵をもとに彫刻刀で消しゴムを彫っていきます。

彫刻刀は本来小学校3年生から扱うものですが、寺子屋キッズには低学年の子も多く参加しています。今回、安心して活動できるよう安全ガード付きの彫



慶誠寺法務員 辰巳大之

刻刀をお寺で用意しました。

鏡餅、富士山、干支の寅など、正月らしいものや好きなキャラクターなどを彫っていく子ども達。皆時間いっぱい作業に取り掛かっていました。細かい絵も大まかに描かれたものも消しゴム版画になると、どれも独特な味が出て、良い雰囲気があります。どれも一点ものの消しゴム版画は、きっと年賀状で活躍したことでしょう。

今年最初の寺子屋キッズの活動は、北海道教区少年連盟オンラインの集い。慶誠寺と同じような子供会の活動をしている他のお寺とオンラインで交流をしました。お勤めとご法話をいただいた後、それぞれの子供会の自己紹介をしました。その後、オンラインで〇×クイズ、塗り絵をしました。塗り絵は親鸞聖人御誕生850年の法要の企画として、本願寺少年連盟のマスコットキャラのポートレートが47都道府県の名所や名産物と一緒にいる絵です。ちなみに北海道は鮭を啜えたヒグマです。みんなで本願寺に送り、良い物は本願寺に展示されます。



オンラインの集いの後は、あいいうおポーズからたで遊びました。これはArtrec(アーテック)という教育玩具や学校教材を製造・販売している企業の作っているもの。カルタの絵柄と同じポーズをしてから札を取る、体を動かすポーズをしてから絵札を取ります。もう一つは読み手が絵柄のポーズをして、そのポーズと同じ絵柄を探して取るもの。どちらも大変盛り上がり、時間いっぱいまで遊んでいました。

慶誠寺法務員 鎌田大輔





ライト♂
アビシニアン
推定13才・去勢済

【病気】
あにまあるにて肛門の腫瘍手術済み
【性格】
とっても甘えん坊さん。猫ちゃんのいないお家が通しています。



チヨビ♂
推定11才・去勢済

【性格】
人馴れしています♡



ぶん♂
年齢7才・去勢済

【病気】猫エイズウイルス陽性
【性格】人馴れしています。大きなぬいぐるみが大好きで犬のように引っ張って歩きます(笑)



凧♂
5才・去勢済

【病気】猫エイズウイルス陽性
【性格】抱っこをせがむ甘えん坊。みんなメロメロです♡



ご存知ですが？旭川 猫の森

緑の森どうぶつ病院旭神センターに併設されているNPO法人手と手の森が運営している『猫の森』。猫の森にいる猫は、様々な事情で保護されてきた「保護猫」です。猫の森では旭川の動物愛護センター『あにまある』にいる保護猫の中から、高齢の猫や心身の病気等のある子を引き取り、新しい飼い主が見つかるまで、お世話をしています。

以前は猫を飼うのに、知り合いから譲り受けたり、お店で出会うということが一般的でしたが、近年はTV等紹介されることにより、保護猫を飼うという選択肢が浸透してきました。猫の森からは、保護猫を譲渡されるシニアの方が多くいると聞きました。60代70代、年輩の方は、猫の寿命を考えると、子猫を飼うのはためられるもの。最後まで、自分も元気で猫と共に暮らしたいという方が、猫の森を利用され、10歳以上の高齢の猫や病気もつ猫を貰い受けているといえます。

保護猫の譲渡の他にも、ペットを飼う上での悩みの相談やサポートなど、様々な活動をされている猫の森。もっと多くの方に知られ、活用していただきたいと思いました。

月に一度の譲渡予約会や、直接の見学で猫たちに会えます。見学時間は13時～15時、時間については要相談としています。猫たちの心身の状態を考慮し完全予約となっています。まずは、お気軽にお問合せ下さい。

仏教と猫

猫にはイリオモテヤマネコなど野生の猫と、私たちが普段目にするイエネコがいます。イエネコが日本に持ち込まれたのは、奈良時代。遣唐使たちが中国から仏教経典を運ぶ際、大切なお経典をネズミから守るため、猫と一緒に船に乗せたのが始まりだと言われています。谷崎潤一郎、三島由紀夫、町田康など、文豪、小説家に猫好きは多くいます。夏目漱石の「吾輩は猫である」にも猫かきとおり、人間の不自由さ、愚かさ、猫の自由奔放な生き方、猫目線から気づかされるのが多々あるのかもかもしれません。今回、猫の森のたくさんの猫を紹介していただき感じたのが、猫好きの方は、猫それぞれの性格をとて尊重されていることです。癖があっても猫の性格に面白みを持ち、自然に(無自覚に)猫に自分をあわせている印象です。猫を飼っていらっしゃる方の姿を思い浮かべながら、豊かな命の見方を感じさせていただきました。

慶誠寺法務員 辰巳大之

ボランティア募集

告知

猫の森の建物はもともと「緑の森動物病院」の院長さん宅とのこと。現在15匹の猫がいて、常駐の職員さんの他にボランティアの方が、掃除や食事のお世話をしています。素晴らしいことに旭川市では近年保護動物の殺処分が無いとのこと。その裏には猫の森に携わる方をはじめ多くの方の善意があると知れます。

猫の森では猫のお世話をするボランティアも募集しています。



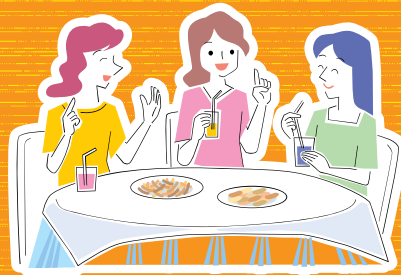
◇お問合せ先 info@tetote-project.or.jp



みんなで食べるとおいしいね!

慶誠寺でごはん

お寺で、みんなで楽しく食事をしませんか？
食事の後は仏様にお参りさせていただきま
しょう。慶誠寺仏教婦人会の方々が手作りの
料理をご用意します。お一人様でも、友達
や家族と一緒にのご参加もお待ちしていま
す。



日時

4月16日(土) 7月15日(金)
5月15日(日) 10月15日(土)

11時00分～12時30分頃

※遅くとも11時半までにはお越しください。
事前お申込み不要 気軽にお越しください。

【全日程共通】

ご法要 13時00分～13時30分
ご法話 13時30分～14時00分

献立

4月は変わりちらし寿司

参加費

300円

場所

慶誠寺 一階 慈光の間
旭川市豊岡5条4丁目4-14

慶誠寺仏教婦人会総会

役員改選

令和4年2月15日(火)



2月15日慶誠寺仏教婦人会
総会が開催されました。本年
は、慶誠寺仏教婦人会の役員
改選の年。8年間会長として
ご尽力いただいた宮串恭子さ
んが任期を終え、新会長とし
て山本良子さんが選ばれまし
た。

宮串さんはいつも物腰が柔
らかく謙虚な姿勢で、おおよ
かな方。その人徳から皆が一
つになる和やかな婦人会を築
いてくれました。

新代表の山本良子さんは以
前、慶誠寺で事務をされたこ
ともあり、お寺に来るたくさ
んの方がご存知かと思いま
す。山本さんの印象はとにかく
明るく元気。お寺に来られ
る一人一人に声を掛けなが
人を大事にする姿勢は、共に
働いていた当時から頭が下が
ります。

総会での前坊守のお話の
中、「仏教婦人会は、悩みを気
軽に話せる場、辛いことも人
に話すと、どこか楽になるは
ず。様々な人のお役に立てて
欲しい」とありました。素晴ら
しい人生の先輩がたくさんい
る仏教婦人会、是非お気軽に
ご参加下さい。

慶誠寺法務員 辰巳大之

婦人会会員募集

■年会費

1,500円

■活動内容

法話会

ものづくり

料理教室

なんばんみそ造り 等

お気軽にご参加下さい。
申し込みは慶誠寺まで

TEL 0166-31-2871

慶誠寺仏教婦人会 会長 山本良子

この度、8年間会長としてご尽力頂いた宮串さ
んが勇退され、代わって新会長となりました。宮
串会長には、コロナ禍という厳しい状況の中で改
革の舵取りを担って頂き、心から感謝しておりま
す。本当にありがとうございました。

宮串会長からの想いを受け継がせて頂く事
になりました。これからもよりいっそう楽しい婦人
会活動を行っていきたいと思います。コロナ収束
後はもの作りや料理教室、親睦旅行等、新しい企
画をしたかと思えますので、一人でも多くの方
の参加と婦人会への入会をお待ちしております。



慶誠寺仏教婦人会
新会長ご挨拶

春季彼岸会のご案内

令和4年**3月20日(日)~22日(火)**

■**勤行** 13時00分~13時30分(30分)

■**法話①** 13時30分~14時10分(40分)

■**法話②** 14時20分~15時00分(40分)

どなたでも
お参り
いただけます



会場：
菊枝山慶誠寺二階本堂

併催

第16回 慶誠寺 布教大会

開催日	法話内容	講師(慶誠寺)
3月20日(日)	法話① 人生そのものの問い	辰己大之(法務員)
3月21日(月)	法話① 凡夫 法話② 真実の教え	鎌田大輔(法務員) 石田慶嗣(住職)
3月22日(火)	法話① 限りなき光と寿の仏	正平勝導(法務員)

春季永代経法要のご案内

4月16日(土)~4月18日(月)

4月16日(土) 13時
立教開宗記念法要

4月17日(日) 11時
浄土真宗門信徒入門式

浄土真宗門徒として最低限、覚えておかなければならないことをわかりやすくレクチャーします。対象は、令和2年度から令和3年度まで新たに当寺門信徒になられた方、及びご家族が亡くなられた方となります。対象者には当寺からご案内をお送りさせていただきます。案内状1枚で2人様まで、お弁当が付き(追加1名毎にお弁当代1000円)

13時~15時

〈特別法要〉門信徒総追悼法要

当寺の門信徒で令和2年1月1日から令和3年12月31日までにお亡くなりになられた方の追悼法要を4月17日(日)に慶誠寺にて勤修します。ご遺族の皆様は、過去帳、法名軸などをお持ちの上、ぜひご参拝くださいますようお願い申し上げます。

4月18日(月) 13時
春季永代経満日中法要

全日程共通

- ご法要/13時00分~13時30分
- ご法話/13時30分~15時00分

ご講師
帯広市 仏照寺 **藤本実円 師**

総永代経法要は、亡くなられた方々の遺徳を偲ばせていただき、その悲しみをご縁として仏縁に出逢えることを願っていただく法要です。

春の総永代経法要には、ご自宅にある過去帳、法名軸、ご位牌などを参拝者の皆様各自お持ちよりください。法要期間中に、慶誠寺のご本尊前にご安置してご法要を勤めさせていただきます。また、過去帳などをご安置した場合は、ご法要、ご法話などの途中での退席はできませんので、最後までご出席をお願いします。合わせて法要終了後には、各自忘れずに過去帳などをお持ち帰り下さいますように重ねてお願い申し上げます。



現在の大阪城天守閣



豊臣秀吉

「豊臣秀吉の臣下に」

小牧長久手の戦いは、表向きは織田信雄と羽柴秀吉との戦いですが、信雄に味方する形になっていました。結果は家康の勝利で終わりましたが、その後の展開は家康にとって決して良いものではありませんでした。

まず助けを求めてきた織田信雄が、

家康に何の断りもなく独断で秀吉と和睦をしましませんでした。こうなると家康には、秀吉と戦う理由はありませんでした。しかし、秀吉は約2万人に對して秀吉は少なくとも10万で、真正面から戦えば勝ち目はありませんでした。家康は次男の於義丸(後の結城秀康)を秀吉の養子として差し出し和睦を果たします。しかし秀吉は次こそは家康を屈服させるためにあらゆる策を講じていきます。まず小牧長久手の戦いで、信雄家康連合軍に味方した紀伊(和歌山県)の雑賀・根来衆、四国の長宗我部元親、越中(富山県)の佐々成政を圧倒的な武力で屈服させます。また、官位を上げるために以前より朝廷に接近し、天正13年(1585年)7月(8月)に関白の地位に上り詰めます。こうなるとこれ以上の官位に就ける人間など存在しなくなりました。そして美濃(岐阜県)の大垣城に15万の大軍のために必要な食料を備蓄しておいて、いつでも家康を倒す用意を整えていました。

一方家康は小牧長久手の戦い以前より自領内で、水害などの自然災害が発生していました。戦役の膨大な負担により領国の経営に悪影響をもたらしていました。さらに秀吉とさらに戦おうと主張する主戦派と秀吉との力の差を理解して、和睦する方がよいと考える和平派に家臣達が二分される事態になりました。そんな中、衝撃的な事態が起きます。秀吉との交渉を一手に担い、わずかな和平派の中心人物であった、石川数正が秀吉の元に奔る事態が発生します。彼はただの家臣ではありません、家康が今川家の人質時代から仕えていて、常に家康の傍にいた重臣中の重臣でした。それはつまり徳川家の内部事情が全て秀吉に知られてしまふことでした。

しかし予想外の出来事が起きます。天正14年7月現在の近畿、東海、北陸を中心とするマグニチュード8以上の大地震が襲いました。(天正大地震。被害は甚大なもので、戦いの用意を整えていた秀吉にとってもう戦いどころではありませんでした。秀吉は家康をなんとか味方にするを考えます。家康もこれ以上戦いを続けることはできません。秀吉に従うこともやむを得ないと考えようになります。まず秀吉は妹の朝日を家康に嫁がせ、さらにその後、母の大政所を浜松に送ります。

コラムNo.10に続く



歴史上の人物

慶誠寺法務員 鎌田大輔



徳川家康 No.9